

山火事防止看板展示

兵庫県

揖南消防事務組合消防本部



全国一斉「春の火災予防運動週間」中に、揖南少年消防クラブ員達が、手作りの「山火事防止立看板」10本を作り、消防本部横に展示されました。

この看板は、子供達に大変人気のあるドラエもののキャラクターが「火あそびだめ！」や、大木が「やめようポイ捨て」などと、火の用心を呼びかける言葉と絵がカラフルな色で描かれ、登校中の児童からも大変好評です。展示後は、登山道や遊歩道に設置されることとなっています。

[▲このページの上に戻る](#)

老人福祉施設「あくなみ苑」において消防訓練

奈良県

西和消防組合本部



春の火災予防運動の一環として、消防署では、3月5日（水）安堵町老人総合福祉施設「あくなみ苑」において同施設職員と合同で消防訓練を行いました。

この訓練の目的は、施設職員と消防署との連携と防災体制の強化を図るために、また、迅速な消防活動や消防技術の向上を図るために行うもので、施設の職員20名、消防職員38名、消防車両8台が参加して行われました。

訓練は、当施設前で交通事故が起きて、その衝突の火花から車両が燃えて施設にまで延焼、逃げ遅れ者や負傷者がでたという想定のもとで行われました。

職員の通報訓練、避難・誘導訓練、負傷者救出、初期消火訓練を合わせて、救助隊と化学車隊による応急はしご救出訓練が行われました。

近年、災害弱者に対する関心の高さを反映して、参加者全員が本番さながらに真剣に取り組んでいました。また、施設職員と消防の連携もスムーズにいき、日頃の防火対策の重要さが再認識された訓練でした。

見て・触れて・体験しながら 火あそびの怖さ、命の大切さを学ぶ

大阪府

泉佐野市消防本部



春の全国火災予防運動期間中の3月4日（火）に、泉佐野市立第二小学校三年生115人の児童生徒が、消防本部4階に併設されている防災学習センター（りんくう・セイフティー・ピア）において、煙体験、模擬消火器による初期消火体験、地震及び台風体験をしました。

この日、煙、地震体験をした子供達は、「ああ～こわかった!」「煙の中って息ができない」などと話し合っ、体験前の笑顔から、体験後には真剣な表情に変わっていました。

また、この後に消防車や庁舎見学を行い、約2時間にわたって命の大切さを学びました。

「最近、子供の火あそびが多くなっているので、多くの子供達が保護者と一緒になって、この防災学習センターを活用して、家庭での火の取り扱いについてのしつけに役立ててください。」との消防長から話も聞きました。

母と子の防火まつり

滋賀県

愛知郡広域行政組合消防本部



3月4日（火）、春の全国火災予防運動期間中に秦荘町ハーティーセンターを会場に『母と子の防火まつり』を開催しました。

この行事は、子どもの火あそびや住宅からの火災をなくすため、管内の幼年消防クラブ員、女性防火クラブ員等総勢750名が一堂に会し、日頃の自主防災活動の強化を図り、「防火の輪」を拡げることが目的としているものです。

オープニングでは幼年消防クラブ員たちがくす玉を引き「火の用心」の防火PR、また、シンボルの象を引っ張り入場するなど盛大に開会いたしました。引き続き、郡内代表の保育園児たちが、手話ソングや歌、リズム体操、防火演技などを力いっぱい披露してくれました。

最後に幼年消防クラブ員たちが大きな声で「ぼくたち、わたしたちは火あそびをしません」と防火

の誓いを約束してくれました。会場からは、あたたかい拍手がつつき和やかなムードに包まれました。

[▲ このページの上に戻る](#)

目次

- [1 少年少女消防フレンドシップ2003の開催](#)
- [2 平成14年度 全国消防団員意見発表会の開催](#)
- 3 地方からの便り
- [4 あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [5 日本防火協会からのお知らせ](#)